

研究開発評価システムの在り方に係る検討 WG の進め方(案)

平成 24 年 2 月 20 日
評価懇談会 検討 WG

1. 基本的な進め方

- ・月 1～2 回のペースで WG を開催し、評価専門調査会(平成 23 年 9 月 13 日)に示した検討項目の柱建てを踏まえ、ケーススタディー等を行いつつ議論を進める。
- ・必要に応じて関係各省の参画及び外部から有識者を招聘する。

2. 議論の主要なポイント

①プログラム評価の拡大

- ・プログラムの定義と概念整理
- ・プログラム評価導入に向けた手順

②事前評価の強化

- ・目標(研究終了段階とイノベーションとしての目標段階)とマイルストーンの明確化
- ・イノベーションとしての目標を達成するための行政施策を含めた戦略(手段、手順)の明確化

③アウトカム指標等

- ・イノベーションとしての目標の捉え方

④追跡評価のあり方

- ・追跡評価の位置付け、役割の再整理
- ・追跡評価の効果的・効率的な実施方法

3. スケジュール

2 月 20 日 17:00-19:00	第 1 回検討 WG(①に関する議論)
3 月 8 日 13:00-15:00	第 2 回検討 WG(②③④に関する議論)
3 月 23 日 17:00-19:00	第 3 回検討 WG(②③④に関する議論)
4 月以降	検討 WG を必要に応じて開催



検討 WG の検討結果踏まえ、評価専門調査会で、大綱的指針(*)の具体的見直しについて検討
↓
総合科学技術会議本会議に報告
↓
内閣府が大綱的指針について必要な改定を実施 (年内までに)

(*)「国の研究開発評価に関する大綱的指針」

4. ワーキング・グループメンバー

奥村 直樹	総合科学技術会議議員
伊藤 恵子	評価専門調査会専門委員
上杉 邦憲	同上
上野 裕子	同上
尾形 仁士	同上
(座長) 長我部 信行	同上
河合 誠之	同上
中村 崇	同上
小林 直人	外部有識者(早稲田大学研究戦略センター副所長・教授)
田原 敬一郎	外部有識者(未来工学研究所 研究員)